

日本での交換留学

梨花女子大学
ムン・ジャユン

韓国の梨花女子大学から来たムンジャユンと申します。私は今年4月に日本に来て、4ヶ月間日本で生活してきました。大変なところももちろんありましたけど、大体楽しい留学生活でした。私が日本に来て一番やりたかったことは日本の様々な場所を旅行することでした。一番記憶に残る場所は鎌倉と江ノ島です。鎌倉は私が東京に来て最初に旅行したところです。韓国ではアニメのスラムダンクの背景地で有名です。江ノ電という特別な電車で鎌倉駅から藤沢駅まで移動するのも、ゆっくり海を見ながら旅行できるので楽しかったです。東京内の有名な観光地のように賑やかで、見どころが多い感じではないかもしれませんが、余裕な旅行がしたい人には本当におすすめなところだと思います。



日本に来て一番役に立ったのはコミュニケーション能力です。私は韓国で日本語を勉強しているので、留学生のための授業をだいぶ聞きました。いちばん印象に残った授業は西坂先生の日本語演習 4A の授業です。この授業は、みんなでトピックの意見を出して、自分が興味がある話題のイベントを作る授業でした。お茶大に来て、学生のためのイベントがたくさんあることを気づきました。そして、この授業を通じてクラスメイトと一緒に日本の大学生たちと話せる「日韓大学文化交流会」というイベントを企画しました。私は韓国でグループのプロジェクトをしたことがあまりないの

で、この授業で自分が興味がある話題のプロジェクトに参加して、クラスメイトと会議をしてイベントを企画する全ての過程が自分には新しい経験でした。このイベントをきっかけとしてお茶大の学生と話せるイベントに他にも参加しました。[Do you lady?]¹⁾という、避妊について参加者が一緒に勉強しながら、お茶大の学部生だけじゃなくて、院生と自分の考えを交換したり、お互いの国の避妊の特徴などを話したりすることはとても楽しかったので印象に残ります。



最後に、お茶代の生活と勉強についてたくさん役に立つアドバイスをくださった指導教官の谷口先生に感謝します。そして、留学生のために着物教室、茶道教室など楽しいイベントを企画してくださった国際センターの先生たちにも感謝の気持ちをお伝えしたいです。留学生活に何か問題があるたびいつも手伝ってくださった萩原先生にも本当に感謝します。おかげでそれなり問題のない留学生活ができました。ありがとうございます。